

学校法人帯広葵学園
認定こども園

帯広の森幼稚園



令和5年度

No.4

園長便り

令和5年5月25日

園長：久永 恵子

～成長の節目を祝う行事～ 5月「誕生会」「給食試食会」を行いました。

誕生会

おたん生日 おめでとう



みんなで、Happy Birthdayを歌ってお祝いしました。

すずらん組さんからの出し物「チエケマッコヨッ!」をノリノリで披露。幼稚園で大人気のケロポンズの体操とあって、フロアーの子供達もつられて自然にリズムに乗って身体を動かしていました。幼稚園からは素敵なバースデイカードをプレゼントしました。祝う子供達も祝われる子供達も、心からおめでとう・ありがとうの笑顔があふれていました。



試食会



本日のお品書き

- ☆筍ご飯
- ☆すまし汁
- ☆鶏肉照り焼き
- ☆春キャベツの
カニカマ和え
- ☆いちご



子供の誕生日は、夫婦にとって「父親・母親」になった日でもあります。この世に生を受けて、「産まれてきてくれてありがとう」「産んでくれてありがとう」と、喜びや感謝を伝えあえる素敵な日になるといいですね。

避難訓練



だんごむし

～地震から身を守り早く安全に避難する～

今年度第1回目の避難訓練は、地震を想定し、「安全に避難する訓練」を行いました。

各クラスの事前指導では、地震から身を守るための安全行動「ダンゴムシのポーズ」をキープする訓練を行いました。ポイントは、「物が落ちてこない・倒れてこない・移動してこない」場所で身を守ることです。

また、避難する時の合い言葉「**お**(押さない)・**は**(走らない)・**し**(しゃべらない)・**も**(戻らない)」を確認しました。

短時間で行える訓練を日常的に行うことで、子供達の防災リテラシーを向上させます。

災害時にいつも大人がいるとは限りません。訓練によって子供は危険を知り、身を守ることを覚えていきます。



地震の際に真っ先にするのは、とっさに行う身の安全の確保です。

園児達は、地震がおさまるまで「だんごむしポーズ」で自分の身を守る訓練をしました。



教育実習生紹介

水野翔斗さん

(札幌スポーツ&メディカル専門学校)



水野さんは、帯広の森幼稚園の卒園生です。大人になって改めて見る出身園の印象は・・・「自分も小さいときはこんなだったのかなあ。先生方の愛情が溢れている。幼稚園の先生になりたいと改めて思いました」とコメント。幼稚園では珍しい男性の先生に対して子供達は「かっこいい・優しい・お兄さん・パパみたい」とすっかり仲良しになりました。

卒業後は是非帯広の森幼稚園へ!

農園活動

じゃがいも(種芋)を植えました!



大きくなあれ!

植物は、大きくなあれ!のおまじないだけでは成長しません。水や肥料やり、雑草抜きなど、お世話をしてくれる人達がいることを、収穫時までに気付いてほしいですね。



この他、年少組は二十日大根の種を、年長組は、ポップコーンの種を蒔きました。年中組は、おばけかぼちゃの苗を植える予定です。

置き去り防止安全装置設置!!

幼稚園バスに「**車内置き去り防止安全装置**」を設置しました。

幼稚園では降車時の安全確認を添乗職員と乗務員でダブルチェックを行ってきましたが、自動検知器の安全装置も加わって、より安全にバスを運行して行きます!

